

報告事項

平成22年度子どもの読書活動優秀実践図書館・団体（個人）文部科学大臣表彰
について

平成22年度子どもの読書活動優秀実践図書館・団体（個人）文部科学大臣表彰について、別紙のとおり報告します。

平成22年4月22日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

平成22年度子どもの読書活動優秀実践図書館・団体（個人） 文部科学大臣表彰について

家庭・地域教育課

1 表彰の趣旨

子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことができない読書活動の一層の推進に資するため、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動において特色ある優れた実践を行っている図書館・団体（個人）に対し、その実践をたたえ文部科学大臣が表彰する。

2

被表彰図書館・団体

図書館名	倉吉市立図書館（倉吉市）
代表者	図書館長 小田 淳
<p>平成元年6月に倉吉市立図書館として開館、平成17年3月の市町合併により、せきがね図書館（旧関金町立図書館）を分館として現在に至っている。</p> <p>平成17年10月に子どもの読書活動推進計画を策定し、その具現化に努めている。</p> <p>プレブックスタートとして、母子手帳交付時に、絵本リスト付きのブックスタート案内文を配布。夏季休業中には小学生を対象に、図書館の職場体験として「チャレンジ1日図書館員」事業を実施し、図書館に対する理解、興味・関心を高めたりするようにしている。</p> <p>子ども向けの「としょかんニュースこども版」、「としょかんNews ヤングアダルト版」を年4回発行。</p> <p>市民を対象としたワークショップを積極的に開催し、21年度は、はたこうしろう講演会・原画展、等身大の自分を描くことをテーマにしたワークショップを開催。</p> <p>「平成21年度読書活動推進フォーラム」を中部読書活動推進委員会で受託し開催。</p>	
団体名	ねえよんでの会（鳥取市）
代表者	代表 奥村 暁美
<p>平成12年の「子ども読書年」に結成したネットワーク会議を継続し平成13年に会を結成。</p> <p>平成14年に、鳥取県生涯学習フェスティバルでブックスタートを普及するための展示に携わる。</p> <p>平成16年度から2年間、鳥取県社会福祉協議会の助成を受け、わらべうたの講座や、おはなしボランティア養成講座を開催。</p> <p>平成16、19年度の「絵本ワールドinとっとり」、平成19年度に鳥取県が国委託事業として開催した「読書フェスティバル」でも、企画や当日の運営に関わる。</p> <p>地域では、ブックスタート事業の実施を鳥取市に要望し、関係課と協議しながら平成15年のスタートに結びつけるなど、ブックスタートの導入やその後の運営に大きく貢献している。</p> <p>平成17年度からは、鳥取市図書館協議会委員に同会より就任。</p> <p>平成19年度には、地域に伝わる「鳥取の民話」を録音し、CD化するなど、昔話の保存や普及にも力を注いでいる。</p>	

4 本県における過去の表彰状況

年度\区分	図書館	団体（個人）
平成18年度	鳥取市立気高図書館	米子市朗読ボランティア「火曜の会」
平成19年度	町立みささ図書館	おはなしの会「ポケット」(倉吉市)
平成20年度	大山町立図書館	おはなしグループだくちる(米子市)
平成21年度	鳥取市立中央図書館	絵本の会「ほしのぎんか」(米子市)